



# 広報

# にしかつら

平成3年

3月号

No. 172



鬼が来たあ〜!!

鬼は外、福は内。

負けるもんか!!

### 人のうごき

2月1日現在

人口 4,502人 (+18)

男 2,208人 (+12)

女 2,294人 (+6)

世帯 1,184世帯 (+6)

( ) は、前月比です。

# 春一番

西桂町長 榎田 康

立春も過ぎると日の出が目に見えて早くなってきました。曇の一日一目ずつ早くなると云われます。二月十六日から十七日にかけて強風が吹きました。河口湖では30・5Mの風速を記録したそうです。大日本百科辞典に春一番の解説に次の用に記るされている。その年の春の一番最初に吹く強い南風、この風の吹かないうちは漁師たちはなお冬のしけを恐れる。この言葉は瀬戸内から九州地方の漁師が用いるが東は能登半島附近までおよんでいる。春一番は日本海を通過する温帯低気圧が発達するときに吹くが、このあとは風はたいへん柔らかくなる。と書かれています。春の息吹きを感じると同時に卒業式、又受験等の話題、年度末の行事等が多い季節です。

町も平成三年度の予算編成の時期となりました。健全財政を基本とした予算編成で、町の益々の発展の為に努力してまいります。



## 渡辺初夫氏 勲六等瑞宝章受彰

上町の渡辺初夫氏が消防の功勞により平成二年秋の叙勲により、勲六等瑞宝章を受彰致しました。

渡辺氏は昭和十三年西桂村警防団員を拜命以来、昭和六〇年西桂町消防団長を退任まで三十三年の長きにわたり、西桂町消防団の発展、地域住民の生命財産の維持等にご尽力を頂きました。



## 県政功績者表彰授与

この度、上町の小山巖さんが平成二年度の県政功績賞及び全国老人クラブ連合会長表彰を、授与されました。

永年に渡る老人クラブ活動及び社会福祉活動にご尽力され、この度の表彰となりました。

小山巖さんのご好意により、町の老人の方々のためにと、金二十万円相当の物品の寄贈があり、YLO会館へ、マッサージ機を設置させていただきますので、ご利用下さい。

### 躍 活 大

#### 渡辺佳織さん

#### 県代表選手に

三月二八日より三〇日までの三日間、神奈川県横須賀市において、全日本中学生オーラスター、バスケットボール大会が開催されます。

この大会の本県代表選手に、西桂中二年生、渡辺佳織さんが選ばれました。西桂中学では、バレーボールの全国大会に、ここ三年連続で代表選手を送っておりますが、バスケットボールでは初めてです。佳織さんの活躍を期待しております。

#### バレーボール

#### 決勝リーグへ

去る、二月十日、十一日、県下中学校新人女子バレーボール大会が榎形町で開催されました。西桂中学は都留地区代表として出場し、七保二中、石和中、富竹中を敗り決勝リーグに進出しました。決勝リーグでは緊張のあまり十分な力を発揮することが出来ませんでした。監督の折山先生は、まとまりのある好チームと、来年度に期待をかけております。

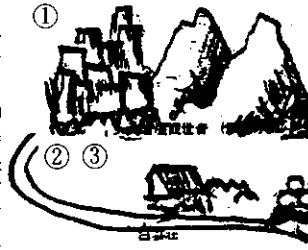
### ロータスクーポン

社会福祉協議会では、ボランティアセンターを拠点に、ロータスクーポンの収集に取り組んでいます。小学校児童会ではボランティア活動の一つとして、家庭から持ち寄り町民に協力を呼びかけ、運動の輪が広がりました。収集したロータスクーポンは、会社別に台紙に貼り、それぞれ点数を集計するのですが、この大変な作業を、子どもたちが夏休み、冬休みにセンターに来て手伝ってくれました。ボランティア協会も定例会には作業に取り組んできました。そのロータスクーポンでCDラジオカセットを購入し、県下でもロータスクーポンをまとめたのは西桂町が初めてでした。一人一人の温かい心で寄せ集めたロータスクーポンが、福祉の実を結んだことに感謝しています。

知っておきたい!!

ふるさと歴史散歩

—三ツ峠編①—



三ツ峠は、別名神鈴峰、仙泉山とも言われ、奈良時代に役の行者小角によって開かれたと伝えられる山岳抖の霊山であり、修験の場であった。

三ツ峠の霊跡を尋ね、霊山を中興したのが善応空胎上人である。

江戸時代後期の天保三年(一八三二)に初めて入山して以来、上人はこの山を一生自己の修行の場とし、毎月八日、一七日、二八日を護摩修行の日と決めて精進した。

上人の法統は、二世から五世の上人に下がって受け継がれたが、明治維新の廃仏毀釈の嵐の中で、廃滅し、上人の長屋も廃されてしまったが、石仏や石碑などの仏跡が現在も数多く認められ、当時の信仰の厚さを偲ばせている。

三ツ峠は、高山植物の宝庫としても有名であり、春から初夏にかけて、山頂の草原は白や淡紫、黄色などの

花が色とりどりに咲き誇る。

①清滝

この屏風岩には、何本もの白く苔むした水の滴り落ちた跡が見られる。これは、岩壁より湧き出した清水が岩肌を洗い、落ちて滝となる所である。

岩壁より清水が落ちる様子は「百竜相競い滝」として山を下るに似たり」と伝えられている。

ここには、かつて清滝不動尊が祀られていたと言われているが、現在は見当たらない。

②一字一石塔

白雲荘より二〇〇m程で、一字一石塔に至る。

これは、正しくは徑王一字一石供養塔と言ひ、高さ一三〇cm、幅七〇cm、厚さ三五cm自然文字塔で、天保六年(一八三五)に空胎上人によって造られたものと思われる。この塔には次のように記されている。

一切衆生三国請祀

充満其願開山俊士

一天泰平 天保六星次乙未

五穀成就 仏生日当山

十方経王 中興空台(花押)

各願円満

仏教の信仰形態の一つに「写経」がある。経文を心をこめて写すという行為によって功德を得ようとするもので、在家の信者もこれを行うことによって祈願または供養の目的を果たすことができるという古来から

の信仰習俗である。

本来の写経は、紙または布に書写するものであるが、その経文を長く記しとどめるためと、経典を地に埋めて釈迦滅後五六億七千万年後に衆生を済度する弥勒菩薩出現に備えるという「埋経」の思想との結び付きから、経文を石または瓦に記するという風習が生まれたと言われ、その内でも小石に一字ずつ経文を書写して地に埋め石塔を建てたものが、一字一石塔である。

空胎上人によって書写されたのは「法華経」・「仁王護国般若経」・「金光明最勝王経」等の護国三部経の一字一石であったと伝えられている。

③大権現神社

一字一石塔より一〇m程で大権現神社に至る。

現在は、登山道より奥まった所に小さな社がひっそり祭られているのみであるが、かつては総樺材三手先祖八ッ棟造り、構造は華麗で彫刻が多く施された社であったと伝えられている。

天保六年(一八三五)空胎上人が各地に浄財を勧募して小沼村大工棟梁渡辺又八郎によって大修理・再建されたと言えられているが、神社の創建は定かではない。

現在の社は、何時建てられたものか定かではないが、社の中には空胎上人の後継者三世新盛安西栄阿によって奉納された小さな石棒状の石造物

が祀られている。これには、「安政末 十月吉日 奉納西国三重三札所 盛安西」という銘が認められる。



とよ女の伝説

昔から三ツ峠には石尊権現と云う社があり、蚕の神様としてお猫さんの御札が国中地方でも尊ばれていました。国中の八代郡にとよ女という名の美しい娘がいた。三ツ峠の権現様を深く信仰していた。とよ女は村の若者達のあこがれを一身に集めていた。ある年の五月五日、権現様の祭りの日に、恋に狂った若者の一人が、お詣りに行くにとよ女を待ち伏せ、自暴の果てに、下の方から枯れ草に火をつけた。火は風にあおられ燃え広がりが逃げまとい、とうとう彼女は炎にまかれ焼死んでしまった。

翌年きびしい冬も去り、三ツ峠にも春が来た。とよ女の死んだ場所一帯に可愛いさくら草が一斉に花を開いた。彼女の死を惜しんだ人々の間では、その花の美しさをたたえて「クモイコザクラ」と呼ぶようになったという。今でも権現様の祭りの頃になると岩肌に添付いてひっそりと咲いております。



長期総合計画ってなに?

町が様々な施策を行うとき、常に考えなければならないことは

①この施策は住民が本当に望んでいるものか?

②この施策を実行したら町は良くなるか?

③この施策を実行しても健全な財政が保てるか?

この3点が基本になります。そして住民の皆様が負担でその施策を実行することになる訳ですから、行きあたりばったりに行うことは禁物です。

これらのことを踏まえ、町では十年間の長期的な計画を立て、これに基づいて様々な施策を行っています。そしてこの計画のことを

『西桂町・長期総合計画』と呼んでいます。現行の計画は第2次のもので、昭和56年度から平成2年度までの計画ですから、今年の3月には終了する訳です。このため次の十年計画を立てる必要があり、最終年度を平成12年、つまり21世紀を迎える西暦2000年とした第3次計画を昨年4月から作って来ました。

この間、住民の皆様からもアンケート調査や地区懇談会などの形でご意見をいただき原案を作成した訳ですが、その後総合計画審議会の25名の委員の方々の検討と、12月議会での審議をいただいて、このたびこの計画が完成しましたので、ここで概略

をお話しします。なお詳しいことは5月下旬までには皆様のお手元にお届けする予定です。

十年後の町ってどんな町?

キャッチフレーズの「健康と生きがいのまち・西桂」は、そのまま町の将来像でもあります。何か平凡な感じもしますが分かります。何か平凡な言葉であり、また誰もが基本的に望んでいることでもあるため、これを選んで訳です。この将来像に向かって様々な施策を実行して行きます。

◎ 将来指標

平成12年の町の姿の想定です。

人口：……5,500人

年少(14歳以下) 22・4%

生産(15~64歳) 60・7%

老年(65歳以上) 16・9%

世帯数：1,660世帯

就業者：2,700人

|       |       |
|-------|-------|
| 第一次産業 | 3・3%  |
| 第二次産業 | 53・3% |
| 第三次産業 | 43・4% |

◎ 土地利用構想

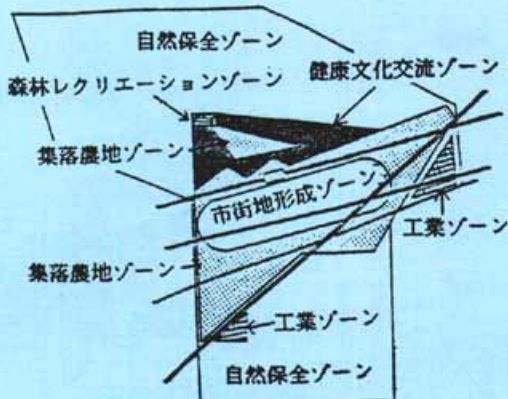
町土を次の3つの領域に分けて下の図のように利用して行きます。

- ①都市的土地利用ゾーン  
既成の市街地を整備する「市街地形成ゾーン」と工場誘致などを促進する「工業ゾーン」で構成。
- ②自然活用型土地利用ゾーン  
農業を保護するための「集落農地ゾーン」と、自然にある程度の手を加えて利用する「健康文化交流ゾーン」及び「森林レクリエーションゾーン」で構成。
- ③自然保全型土地利用ゾーン  
開発を規制し豊かな自然を保護する「自然保全ゾーン」で構成。

十年間でどんなことをする?

この計画に取り入れられている施策は膨大な量になります。この広報の見開きの大きさの紙で120ページにもなるため、ここでは書ききれませんが、主なものだけご紹介いたします。

- ・高山植物、野生鳥類の保護と観察施設の整備
- ・グリーンセンタ―を拠点とした「自然ふれあいの森」構想
- ・全町公園的イメージによる緑地確保と美しい景観の創出



- ・公園、緑地の適正配置
- ・市街地に近い丘陵山地へコンベンション、スポーツ施設の立地促進
- ・生活道路の整備
- ・町営、県営住宅の建設及び誘致
- ・地域幹線道路の拡幅、新設の要請
- ・農林道整備
- ・農地の有効利用と優良農地保全の観点に立った農振地区の見直し
- ・山地災害の未然防止
- ・駅前広場の整備
- ・大型店誘致と地域商店の共同店舗化検討による消費の利便性確保
- ・商店の近代化促進のための融資制

の道しるべ

総合計画』

キャッチフレーズは

『いのまち・西桂』





- ・ 度の充実
- ・ 先端技術産業系統の企業誘致
- ・ 観光レクリエーション構想の策定
- ・ 観光推進体制を作るための組織づくりと民間活力の導入
- ・ 優良企業誘致による町内就業推進
- ・ 婦人、高齢者、障害者の就労促進の職業相談と技能訓練の場づくり
- ・ 安定した水道水供給の施設整備
- ・ 人口規模に応じた上水道への移行と良質な水源の確保
- ・ 公共下水道の整備促進
- ・ 道路側溝や水路の系統的整備
- ・ ゴミ収集業者に対する指導強化
- ・ ゴミの減量化と資源ゴミの活用
- ・ 清掃活動への住民意識の高揚促進
- ・ 進出企業との公害防止協定の締結
- ・ 広域的な観点での火葬場整備
- ・ 災害時の資機材確保
- ・ 常備消防の充実と出張所設置要請
- ・ 消防団機能の高揚と装備の近代化
- ・ 計画的な防犯灯の設置
- ・ 隣接両市とともに救急医療体制の体系的な整備充実

### 町の21世紀へ

## 『第3次長期』

が完成しました。

# 『健康と生きが』

- ・ 自主的な健康づくり組織への支援
- ・ 成人病検診などの検診率と検診精度の向上
- ・ 健康管理センターの建設
- ・ 電算処理による住民の健康管理情報システムの整備とキメ細かな健康指導の充実
- ・ 新たな医療施設の町内立地促進
- ・ 高齢者の持つ知識、経験、技能を生かせる場と機会の充実
- ・ 広域行政組合で設置しているシルバー人材センターの活用
- ・ 要援護老人や重度障害者に対する各種在宅福祉対策の拡充
- ・ 高齢者に対する軽スポーツの普及を進めての健康増進
- ・ 高齢者や障害者とのふれあいを主眼とするコミュニケーション活動推進
- ・ ボランティアグループの育成
- ・ 保育体制の見直しと充実

- ・ 保育所内への育児相談機能の設置
- ・ ランランランドなどの子供の遊び場の確保
- ・ 障害者の住みよい町づくりの推進と社会参加促進事業の積極的推進
- ・ 幼稚園の設置検討
- ・ 小学校管理棟の改築
- ・ 中学校グラウンドの拡張とプール新設検討
- ・ コンピュータ学習機器の導入推進
- ・ 広域的な観点での大学、専門学校等の誘致促進
- ・ 生涯学習機能の強化
- ・ 地区公民館の改築
- ・ YLLO会館内にある図書館の充実
- ・ 芸術文化と接する機会と場の確保
- ・ 文化イベントの開催
- ・ 民俗資料館や町民ギャラリーなど文化スペースの確保検討
- ・ 各種スポーツ教室の拡充
- ・ 町民体育館の建設
- ・ 自然と親しめるスポーツレクリエーション空間の確保、整備
- ・ 青少年リーダーの育成
- ・ 観光、レクリエーション、福祉、保健などの総合的な情報サービスシステムの構築
- ・ 国際化に対応した語学教育の推進
- ・ 防災行政無線の効率化と広報や町勢要覧などの印刷物の充実
- ・ 各種アンケート調査や町政懇談会などによる住民要望の常時把握
- ・ 住民主導による町づくり体制推進
- ・ 計画的な行政執行の推進

- ・ 各種団体やグループによるまちづくり研究会の組織化と支援
- ・ 町事務処理の電算化、OA化推進による機能化と迅速対応化
- ・ 財源の重点配分と健全財政の強化
- ・ 以上、主なものだけご紹介しました。こんなに書いてもまだ全体の数十分の一です。長期総合計画というのは、つまるところ今後十年間に町が行う全ての仕事がかかっていると考えていただければ結構です。住民の皆様から寄せられた貴重な意見をできるだけ反映させて作ったものであり、3年ごとに見直しも行いながら実施して行きます。



この町に住む人みんなが手を取り合って、健康で生きがいのある素晴らしい十年後を迎えられるよう、皆様と共に頑張りたいと思います。次号では皆様から寄せられたアンケート調査の結果を紹介します。

News



まめまき

去る二月一日金曜日、保育所におきまして、賑やかに豆まきが行われました。保護者会の会長さん、副会長さんの扮した赤鬼、青鬼が金棒をふりふり登場し、園児たちはこわさ半分、表情をこわばらせながら

鬼は外!  
福は内!!

と大きな声で園舎内外の泣き虫、いじわる虫、おこりんぼ虫といろいろの虫退治に一生懸命でした。みんないい子になりますと、豆を投げたりぶついたり、とうとう鬼もにげだしてしまいました。

生活発表会と作品展

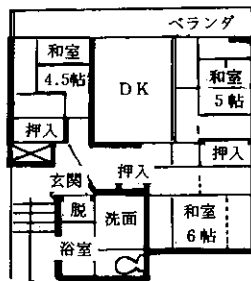
二月と云うのおだやかな日和に生活発表会と作品展が行われました。園舎を解放、子供たちがよるこぶりトミック、又日頃の保育の中で仕上げた子供たちの絵画、作品など全園児の力作を展示、子供たちの一年間の成長を参観、観賞していただきました。そして給食の配膳、食事のとり方をもご覧になり楽しいひと時をすごされました。子供たちはこの日ばかりはお母さんが見えませんでしたので大よろこび張り切った活動ぶりでした。



『町営住宅月夜ノ平団地』

つきのひら  
入居者を募集します

団地名 町名月夜ノ平団地  
所在地 西桂町倉見550  
戸数 18戸  
構造 鉄筋コンクリート造3階建  
入居日 4月1日(予定)  
家賃 三四、〇〇〇円  
〜四〇、〇〇〇円(予定)



通信制高校入学生募集

自宅学習とスリーピングで高校を卒業できるのが、通信制高校です。勉強する内容は、全日制・定時制と全く同じです。

一 募集人員 普通科 一〇〇人  
二 募集期間 三月一日(金)〜四月十三日(土)  
入学式は四月十四日(日)の予定です。

三 出願および問合せ場所 山梨県立中央高等学校 通信制 甲府市飯田五丁目六番二十三号 電話(〇五五二)二六〜四四一二

四 入学資格

(一) 中学校を卒業した者  
(二) 中学校を卒業した者と同等以上の学力があると学校長が認めた者  
(三) 年齢に制限はない

五 出願書類

(一) 入学願書(中央高校で交付)  
(二) 卒業見込証明書または卒業証明書(出身中学で交付)  
(三) 成績証明書(出身中学で交付)

付記

一 甲府看護専門学校の見学看護婦学科の生徒対象とする衛生看護科もありません。  
二 大学入学資格検定(大検)の合格科目を本校の単位として認定します。  
三 三年間で卒業することもできます。



# 「ほろけい」

去る二月七日YLO会館において  
老人クラブ役員が、「ほろけい」  
を体験いたしました。

ほろけいの材料は、寿農場で育てた  
ほうきもろこしを使用し、講師に下  
暮地の寿マスタ―前田多満喜さんを  
招いて行いました。

ほとんどの方が、ほうきを作った  
ことがないので、なかなか編むのに  
苦労している様子でしたが、なんと  
かほうきらしくでき上がりました。

「手先を使う作業で、脳への刺激  
もあり、老化を予防するのにも役立  
ち又、材料も自分達で種を蒔いて育  
てたもので、全てが手造りであるこ  
とが素晴らしい」と好評でした。

## 母親クラブ

「近所に子供の遊び相手がない」、  
「子育てについて相談できる仲間が  
欲しい」等の声を拾って、平成二年  
四月より、「母親クラブ」が結成され  
ました。このクラブは、子供を持つ  
母親同志の自主的な活動であり、年  
間の活動メニューも自分たちで決め  
ています。特に、七夕作りやクリス  
マス会は、親子でふれあうことがで  
き、田富町児童館との交流は、手引  
きとなる研修会でした。一人一人が  
できることをみつけて、その時のリ  
ーダーになりながら、お母さん達がは  
りきって活動しています。

### 保存板

### 3月～5月中旬 保健スケジュール

#### 予防接種

- ▶三種混合 役場2階大会議室  
☆一期及び二期  
・対象者 S63年9月～H元年1月生れ  
・とき 3月20日 午後1時30分受付  
・対象者 S63年9月～H元年3月生れ  
・とき 4月23日  
5月21日 午後1時30分受付

- ▶結核健康診断予防接種 役場2階  
☆ツベルクリン接種  
・対象者 H2年4月～9月生れ  
・とき 4月1日 1時30分受付  
☆判定及びBCG接種  
・対象者 H2年4月～9月生れ  
・とき 4月3日 1時30分受付

- ▶径口生ポリオワクチン投与  
・対象者  
1回目 H2年8月～H3年1月生れ  
2回目 H2年2月～H2年7月生れ  
とき 5月8日 午後1時30分受付  
ところ 役場2階

#### 健診・学級

- ▶機能訓練  
・とき 3月19日・4月1日  
4月15日・5月1日  
午前9:30～12時まで  
・ところ YLO会館
- ▶健康相談日  
<血圧測定・検尿>  
第1・第3 木曜日 午前中 YLO  
第2・第4 木曜日 午前中 役場



- ▶乳児健診 役場2階和室  
・対象 H2年5月、8月、11月生れ  
とき 3月20日  
・対象 H2年6月、9月、12月生れ  
とき 4月23日  
・対象 H2年7月、10月、H3年1月生れ  
とき 5月21日

- ▶1才6ヵ月児健診  
・対象 H元年6月～8月生れ  
・とき 3月5日

- ▶2才児健診  
・対象 S63年10月～H元年3月生れ  
・とき 4月2日

- ▶3才児健診  
・対象 S62年11月～63年4月生れ  
・とき 5月17日

- ▶母親教室  
・対象 H2年11月～H3年1月生れ  
・とき 4月4日  
・内容 予防接種問診票・神経芽細胞腫・  
配布及び説明

#### ☆注意事項

- ・お子さんの健康状態に充分留意のうえ、母子手帳を参考にして受けて下さい。
- ・予防接種による事故発生防止のために問診票を活用しますので、保護者が責任をもって家  
で記入してから会場におかけください。



### おいらが大将



高尾菊雄さんの  
長女 愛実ちゃん・長男 翔くん

|      |   |   |     |   |    |
|------|---|---|-----|---|----|
| 権新伊山 | 下 | 本 | 岩三前 | 柿 | 倉  |
| 守田東崎 | 渡 | 町 | 田枝田 | 園 | 見  |
| 美翔裕  | 邊 |   | 直祐は |   | 川  |
| 菜平貴  | み |   | 樹子菜 |   | か  |
| 直千勝  | か |   | 正康和 |   | すみ |
| 満行広一 | 文 |   | 志治教 |   | 父  |
| 長長長次 | 男 |   | 長三長 |   | 直  |
| 女男男  | 長 |   | 男男女 |   | 名  |
|      | 女 |   |     |   | 続  |
|      |   |   |     |   | 柄  |

★おめでた(出生)

一月〜二月中旬届出まで  
(敬称略)

おめでた・おくやみ

**無料** ☎0552-28-8335 (直通)

**交通事故  
ご相談**

相談日  
月〜金曜 午前9時半〜午後4時40分  
◎弁護士相談日  
毎月第3木曜日 午後1時〜4時

社団法人 日本損害保険協会  
**甲府自動車保険請求相談センター**  
甲府市丸の内3-1-6住友生命山梨ビル3階

◆おくやみ(死亡)

本町 (届出人)  
小林章野 宏  
上町 希代 ふじ子 親信  
下幕地 権守正 利正 文  
中島 一 教進 一文  
川村 達彦 倉見  
新田 三千代 下幕地

♥おしあわせに(結婚)

## お知らせ

### スポーツ安全保険

#### —4月から学生も 国民年金強制加入に—

二十歳以上の学生や専門学校生については、「任意加入」となっていました。そのため未加入の学生が事故や病気により障害になっても障害基礎年金が受けられず、何の保障もありませんでした。そこで、将来の満額受給と不慮の事故などに備えて、平成3年4月より強制加入となります。保険料の納付が困難な学生については、従来の免除基準と異なり、学生独自の基準を設けることになっています。詳しくは、住民課年金担当までお尋ねください。

#### 防災無線戸別受信機の 未設置世帯について

現在、町内各世帯に防災無線戸別受信機を配備しておりますが、転入等の理由により、まだ未設置の世帯については、役場総務課迄ご連絡下さい。

☎ 25-2121

| 区分  | 掛金   |      |        | 入院            | 通院              | 賠償責任<br>(補償限度)  | 共済金  |
|---|------|------|--------|---------------|-----------------|-----------------|--|
|   | 死亡   | 傷害   | 賠償     |               |                 |                 |  |
| ママさんバレー等<br>地域スポーツのグ<br>ループ                   | 360円 | 500円 | 1,100円 | 最高<br>1,400万円 | 1日につき<br>4,000円 | 1日につき<br>1,300円 | 対人賠償1億円<br>(自己負担1,000円)<br>対物賠償500万円<br>(自己負担1,000円) |
| 老人クラブ団体<br>ゲートボール、ハ<br>イキングクラブ等               | 360円 | 500円 | 1,100円 | 最高<br>400万円   | 1日につき<br>1,800円 | 1日につき<br>800円   |  |
| スポーツ少年団等<br>学生以外のグループ・<br>成人の文化活動奉仕<br>活動グループ | 360円 | 500円 | 1,100円 | 最高<br>1,400万円 | 1日につき<br>4,000円 | 1日につき<br>1,300円 | 突然死および日射病、熱射<br>病による死亡 50万円                          |

申込問合せは スポーツ安全協会山梨県支部 ☎0555-2153-1990  
または西桂町体育協会 ☎0555-2153-1990